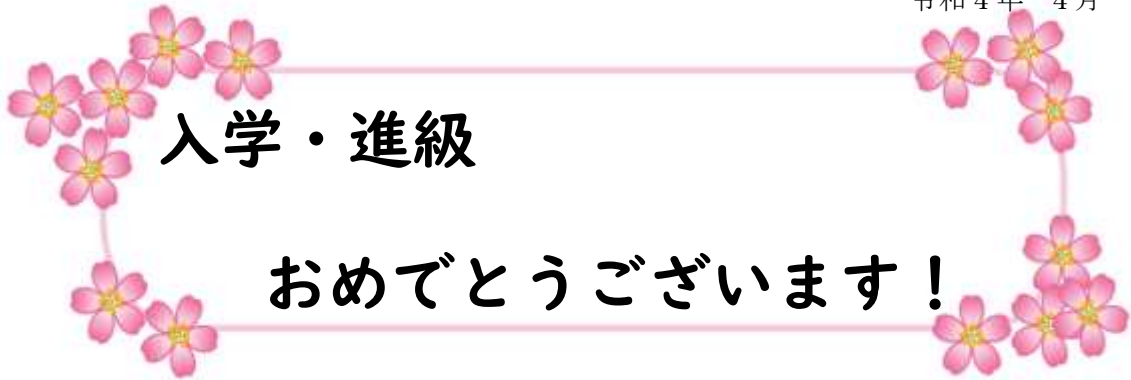


Library News



大山崎中学校図書室

令和4年 4月



入学・進級

おめでとうございます！

新学期が始まり、校内にも新しい風が吹くような清々しい季節となりました。4月からの図書館の利用規則をお知らせします。昨年度まではコロナ禍により学年で利用できる曜日を定めていましたが、今年度からはいつでも全学年が利用できるようになりました。火曜、水曜、木曜の週3日間の開館ですが、本を借りるだけでなく、ゆったりとくつろげる場所になってほしいと思っています。

大山崎中学校図書館 貸出規則

- ・開館日時 火曜 水曜 木曜の
昼休み、放課後～4時まで
- ・貸出冊数 一人2冊
- ・貸出期間 1週間



今年の本屋大賞は・・・

街の本屋さんで働く書店員が選ぶ賞としてすっかりおなじみになった本屋大賞。今年は逢坂冬馬さんの『同志少女を、敵を撃て』が選ばれました。これについては昨年度の3月号で紹介しました。第二次世界大戦中のソ連（現在のロシアを中心とする国家）が舞台となっています。ほとんどの人が戦争を知らない日本ではこういった小説もまた戦争を知る手段になるのかも知れません。ぜひみなさんにも読んでもらいたい一冊です。

図書室では過去の本屋大賞受賞作の展示をしています。ミステリーから時代小説、ラブロマン、癒し系、と様々なジャンルの傑作がそろっています。自分好みの本に出会えますよ！



一年生におすすめの本

小学校と違って、中学校には大人向けの本も多く、雰囲気が違うように感じるのではないのでしょうか。でもよく見ると小学校の図書室にもあったような本や中学生にピッタリの本もたくさんあります。1年生におすすめというコーナーもありますのでぜひ探してみてください。中学生が主人公の楽しい本を紹介します。

学校の職業体験で行った先はなんと博物館。博物館ってどんなところかも知らないし、展示物にも興味なし。そこでやるべき仕事はフライドチキンを食べること！なんと食べた後の骨でニワトリの骨格標本をつくるんだって!?ここは変人の集まり？

『ヴンダーカンマー ここは魅惑の博物館』 榎崎茜 著



「5秒だけ彼になって、抱きしめて」クラス一の美少女、マリに言われて有頂天になったツトム。5秒でマリの気持ちを自分に向かわせるにはどんな風に抱きしめたらいいの？ツトムは友だちの協力を得て、練習をしますが… 脱力系中学生のゆる～い恋と試練の物語。

『村木ツトム その愛と友情』 福井智 著

司書のひとりごと・・・ 昨日の本棚から

「ヒトラーと暮らした少年」 ジョン・ポイン

パリで育った心やさしい少年ピエロは相次いで両親を亡くし、ドイツの叔母のところへひきとられることとなります。叔母さんはヒトラーの山荘に住み込み家政婦をしていました。権力に守られた強いヒトラーに可愛がられて、少年の心はどんどん変化していきます。こんなに簡単に人が感化されてしまうとは…、それはもう背筋が凍るような、胸がつぶれるような怖くて哀しい読書となりました。ナチスがたどる悲惨な運命とおなじく、高慢になっていった少年もまた落ちていきます。どんなことがあっても独裁者を生み出してはいけないのだと、改めて強く心に刻みつけてくれる小説です。ラストに希望がにじむのはYA向けの小説ならでは。ほっとします。

